



# 五感をゆさぶる自然素材と「子どもあそび」の深まり

6月

## 水 泥に



蛇口を手を押さえて、水のいきおいを楽しんでいる。

→ すぐらないように気をつけながら、土山に水を運ぶ。

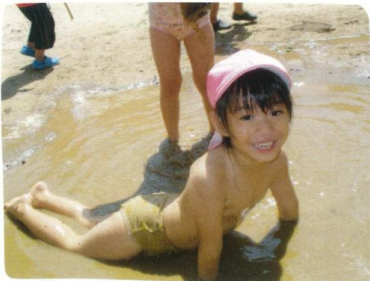


「おお、おだるよ〜」



「ぞうめん流いであ!!」「いくよーも」

← 山の上から水を流して、流れていく様子を見る。友だちと協力して、何度も繰り返してあそぶ。



「見て、全部入ったよ」「きもちーい!!」  
・ どの場所に水をためてお風呂ごっこ。



→ 「見ても!! かべにつくよー!!」  
年長の子ども達が壁に泥をつけていた跡を見つけて、泥を壁につけてみる。  
← 釜土に水を加えて、木ぎれでこねながら柔らかい泥んこを作っている。



・ 土に水をかけて泥んこを作り、けんご集めて泥団子作り。



「ごはんできたよ、あーん。」  
← 皿に砂を盛り、ごはんに見たて、木ぎれの箸で食べる真似をしながら、友達とごっこあそびを楽しんでいる子ども達。

## 砂



← 「見て見て!! お団子!! はいできた!!」



→ 地面で泥んこをこねて、集めては月がアツアツした感触を味わっている。

「シンケンジャーだぞ!!」  
「ハッピー!! ヒュー!!」  
・ 木ぎれをたくさん集めて、ポケットなどに身につけて、ヒーローごっこを楽しんでいる。

## 木ぎれ

